私たちは社会の基盤となる金融システムを支えています。

FBS

Corporate Profile

株式会社 FBS　http://www.f-b-s.jp/

代表取締役社長　岩瀬 直樹

株式会社ＦＢＳは２０１１年に東証一部上場企業から、金融機関向けシステム開発事業の一部をＭＢＯ方式にて買収して以来、社会インフラを支えるＩＴ会社として存在感を示してきました。

また、時代の変化に呼応しながら、ヘルスケア領域の体制強化と、データ分析を始め、ＡＩ、ブロックチェーンといった重要なテクノロジーへの人材投資、教育を進め、高齢化・デジタル社会においても求められる会社として変貌を遂げています。これは、前身の会社から５１年にわたって培ってきた豊富な業務知識・ノウハウに加え、高い技術力やマネジメント力によって築き上げられた組織力がなせる業と自負しています。

昨今デジタル技術の急速な発展により、日々の生活やビジネスモデルが変わりつつあります。こうした中、ＦＢＳ企業理念の基本コンセプト『お客様と社員を大切にする会社』を創業来一貫して大切にしてきました。これは、『社員一人ひとりが、幸せ感をもっていきいきと働くことができれば、仕事の生産性と品質が向上する。その結果、お客様の高い満足と厚い信頼が得られ、弊社の業績も向上する。』という考え方のもとに、『社員の幸せの実現』をＦＢＳの役員・社員みんなが共有し、物事の判断基準としています。

社員の幸せを起点に、この好循環を作り出すことによって、社員、お客様、パートナー企業様から選ばれる価値のある企業づくりに取り組んで参ります。

ＦＢＳはこれからも伝統を大切にしながら、変化を恐れず、社会に求められる技術力を提供してまいります。

History | FBS の沿革

長年培った「業務知識」と「高い技術力」が生み出す堅牢な「現場力」がＦＢＳの強みです

株式会社ＦＢＳは、２０１１年（平成２３年）４月１日、東証１部上場企業から、金融機関向けシステム開発事業の一部をＭＢＯ方式にて買収して独立し、事業を開始しました。
当社が買収した金融機関向けシステム開発事業は、下図のとおり、当社の前身会社である日本ソフトウェア開発株式会社（ＮＳＫ）、カテナ株式会社および株式会社システナの３社を通じて５１年の業歴を有する事業で、メガバンク等のお客様からも極めて高い評価を受けており、当社の最大の強み・財産となっております。

Business Transition | FBS 事業の推移

ＦＢＳは、社会インフラに必要不可欠な金融システムの開発を中核事業とする会社です

1 銀行システム

メガバンクの主要業務を網羅するシステム開発

メガバンクの基幹業務システム全般の設計・開発事業を幅広く展開し、銀行システムの様々なＩＴソリューション提案を行っています。
最も重要な決済業務（預金・ＡＴＭ・口座振替・ネットバンキング）を筆頭に、送金をはじめとする為替業務や融資・ローン業務を中心に幅広く携わっています。国際系システムにおいては、基幹となる国際勘定系システムに加え、成長著しいアジアに対応するトランザクションバンキングシステムの開発も行っています。また、銀行内部で重要な情報系業務や、一般にはあまり聞き慣れないデリバティブ商品システムの開発も行っています。

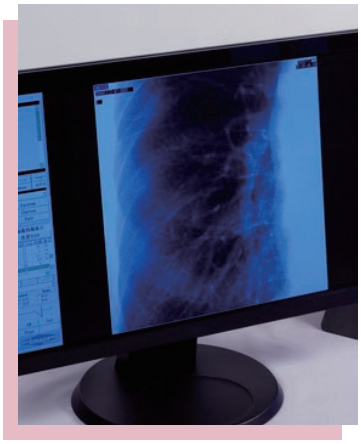
・預金システム
・内国為替・外国為替システム
・融資・ローンシステム
・国際系・市場系システム
・営業店端末システム
・情報系システム

2 公共システム

官公庁・自治体等のシステム開発

官公庁・自治体に関連する各種公共システムの開発を行っています。中央官公庁のデジタルガバメントに向けた支援やマイナンバー活用に向けたインフラ構築支援等、社会を支える情報システムの開発に数多く携わっています。

・社会保険オンラインシステム
・マイナンバー関連システム
・税関システム
・航空関連システム
・トータリゼータシステム



3 医療・ヘルスケアシステム

審査支払機関向けレセプトチェック等のシステム開発

審査支払機関向け画面審査システムをはじめ、請求支払、共同処理、レセプト管理業務システムの開発を行っています。加えて、近年注目を集めているレセプト・電子カルテ、健診データ等の医療情報を分析するシステムの開発・データ分析にも携わっています。
また、医療機関向けオーダリング／電子カルテシステム等の開発や、AI による診療時音声の自動文書化及び電子カルテへの連携、医事会計システムの導入支援等の実績もございます。

・審査支払機関向けレセプトチェックシステム
・病院における AI を活用した効率化支援
（診療時音声の自動文書化、タブレットを用いた問診機能の開発）
・医療情報分析システム
・医療機関向けオーダリング／電子カルテシステム
・医療機関向け医事会計システム

4 先端技術

ビッグデータ分析、ブロックチェーン、人工知能（AI）等、先端技術を利用したシステム開発

変化し続ける社会、技術に対し、ビッグデータ分析を初め、ブロックチェーン、人工知能（AI）、ＲＰＡ（Robotic Process Automation）技術者を育て、サービスの提供を行っています。ビッグデータ分析では、当社が擁しているデータサイエンティストを活用し、ビッグデータの解析により企業活動に必要な未来予測や経営改善をサポートします。
また、ブロックチェーンにおいては、その特性を活かしたユースケースの提案・サンプル実装、ブロックチェーン基盤を利用するためのＡＰＩの設定・実装を行うことができるエンジニアを育成し、ＰＯＣや実運用へ向けた開発を行っています。

＜ビッグデータ分析＞
・アンチマネーロンダリング
（取引モニタリング、KYC スコアリングモデルの構築等）
・大学向けデータ分析支援
・SNS 向けデータマネジメント支援
・各種医療情報データ分析

＜AI＞
・税関業務向け審査支援
・病院における AI を活用した効率化支援

＜ブロックチェーン＞
・貿易文書のブロックチェーンによる電子化
・サプライチェーン向けブロックチェーンの導入支援

5 生損保システム

多種多様な保険種目のシステム開発

生命保険・損害保険の多種多様な保険種目・契約管理に関わるシステム開発に携わっています。基幹システムのほかに、生命保険の営業支援、損害保険の代理店向けのＷｅｂ系システムの開発などにも、上流工程から下流工程まで対応が可能です。

＜生命保険システム＞
・個人保険、団体保険
・新契約、契約管理、支払い
・営業支援

＜損害保険システム＞
・自動車、火災、傷害 / 新種、船舶
・団体、積立
・保険料計算、解約返戻金、満期返戻金
・代理店、ネット保険

Outline
会社概要

会　社　名	株式会社 ＦＢＳ（英文名：FBS Corporation）
本社所在地	〒101-0053　東京都千代田区神田美土代町７番地　神田第二中央ビル６階 TEL 03-5577-6661（代表）　FAX 03-5577-6520 http://www.f-b-s.jp/
会社設立日	2011年（平成23年）２月２日
事業開始日	2011年（平成23年）４月１日
代　表　者	代表取締役社長　岩瀬 直樹
資　本　金	１億円
主 要 株 主	東京中小企業投資育成株式会社 FBS社員持株会、FBS役員持株会
取 引 銀 行	みずほ銀行
会計監査人	有限責任監査法人トーマツ
事 業 内 容	銀行システム開発、公共システム開発、医療・ヘルスケアシステム開発、 先端技術（ビッグデータ分析、ブロックチェーン、AI等）、生損保システム開発
認　証　等	プライバシーマーク　登録番号：第 17001076 号 労働者派遣事業　　許可番号：派 13-307508 富士通グループコアパートナー認定 NTTデータアソシエイトパートナー認定

Access
アクセスマップ

〒101-0053
東京都千代田区神田美土代町７番地 神田第二中央ビル６階
TEL 03-5577-6661（代表）　FAX 03-5577-6520

・東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」B6 出口徒歩２分
・東京メトロ丸ノ内線「淡路町駅」B6 出口徒歩２分
・都営新宿線「小川町駅」B6 出口徒歩２分
・東京メトロ銀座線「神田駅」５番 出口徒歩６分
・JR 線「神田駅」北口徒歩７分
・JR 線「御茶ノ水駅」聖橋口徒歩 10 分